

専門分野Ⅱ	老年看護学 (実習)	4単位 (180時間)	配当:2~3年次
-------	---------------	----------------	----------

老年看護学実習の位置づけ		
高齢者を生活者としてとらえ、健康問題をアセスメントし、その人らしい生活のための生活機能を維持・向上するための看護を実践できる能力を育み、保健・医療・福祉の役割や連携を意識できる実習とする。		
	ねらい	実習目標
老年看護学Ⅰ(2年次)	健康問題に対する治療を受けている高齢者を統合的に理解し、健康問題の解決に向けての看護を実施する基礎的な力をつける	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の特徴をふまえたコミュニケーションを意識し、受け持ち患者の生活史や価値観を尊重してかかわれる 2. 受け持ち患者の疾患を理解し、健康問題の解決に向けた看護を実施できる 3. 受け持ち患者が入院により合併症や二次的障害をおこさず、安全安楽にすごせる援助を実践できる
実習施設	京都第二赤十字病院	
老年看護学Ⅱ(3年次)	高齢者の生活史をふまえて、人としての尊厳を支え、その人らしい生活機能をとりもどすためのリハビリテーション看護および多職種との協働・連携し看護を実践する	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の加齢や認知症の症状による影響を含め、対象に応じたコミュニケーションをとり、その人らしい生活を全うできるよう支えられる 2. 対象の望む生活に向けて、生活機能の視点で考え、残存機能を生かしたリハビリテーション看護を実践できる 3. 多職種チームの中で看護の役割を意識してチームの一員として看護を実践できる
実習施設	京都大原記念病院グループ(介護老人保健施設・回復期リハビリテーション病棟)	